

相談事例

ID: 02-02-021

相談タイトル

転居に伴うエアコン移設工事について

Q: ご相談内容

相談者が市内で転居をした。移転元の住まいで使用していたエアコンを移設するにあたり、引っ越し業者に工事を依頼した。業者から、経年劣化で配管が痛んでいるので交換したほうがいい、また、エアコンのガスも入れておいたほうがいい、と言われたので、移設工事と共に依頼した。既に工事は完了しており工事費用も支払い済だが、周りの人から「エアコンの配管を交換する必要はなかったのではないか」と言われ、必要ない工事をしてしまったのではないかと不安になってしまった。また、ホース自体も交換したと言いながら古いものを使用しているのではないかと不審に感じている。劣化してエアコンのホースを交換するという事例はあまりないのか。

A: 回答

エアコンの使用年数や使用頻度、メーカーや型式によっても異なると思いますが、劣化により配管を交換することやエアコンのガスを補充するという事例はあることだと思います。ただ、配管の種類や設置されている位置などによって劣化の度合いが変わりますので、一般的にどのくらいの年数で交換する物なのかは分かり兼ねます。使用しているエアコンのメーカーにお問い合わせいただくことで、一般的な事例などをお聞きすることが出来るかもしれません。